

THE NARASHINO CHUO ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

習志野中央ロータリークラブ週報

会 長 小菅 和彦
幹 事 尾崎 共紘

例会日：木曜日 12 時 30 分

例会会場：習志野商工会議所会館 3F

事務局：千葉県習志野市津田沼 4-11-14

2024-25 年度 国際ロータリーのテーマ 国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック



第 1 7 6 8 回 2 0 2 5 年 4 月 1 0 日例会

司会：金子友之会員 週報：三田英志会員

- ◆ 点鐘 <小菅和彦会長>
- ◆ ロータリーソング 「我等の生業」
- ◆ 会長挨拶 <小菅和彦会長>

皆さんこんにちは。

本日 4 月 1 0 日は、「女性の日」です。1946 年（昭和 21 年）のこの日、戦後初の総選挙が実施され、初めて女性の参政権が行使されました。

それはさておき、4 月 5（土）、6 日（日）の 2 日間、花の実園で【さくらまつり】がありました。

LINE で見た方も多いと思います。

6 日は会員 1 4 人プラス 5 人（センチさん、杉山野球チーム 4 人）＝ 1 9 人が参加しました。

参加された会員の皆様、お疲れ様でした。

元々は、中西会員が個人で始めようとした企画で、どのような企画内容かと申しますと、中西さんの会社のトラックの中で大人の絵描きさんに大きな絵を描いてもらい、その周辺で、子どもたちも自由に絵を描いてもらう企画でした。

これを聞き及んだ奉仕プロジェクト三田委員長から、「クラブで援助しよう！」と言われたのがきっかけです。

当日は、6 0 人以上の子どもたちの参加がありました。子どもたちが、好きな色の絵の具のを使って自由に絵を描いていました。普段は家だと汚れるからできないところ、青空の下で自由に絵を描くことが楽しいんだと思います。子どもたちが一生懸命に好きな絵を描いている姿が微笑ましかったです。なんとなく、きらっと祭りに似ていました。当クラブとしては、今回 1 回目の支援活動です。次年度以降にもつなげていきたいと思いました。

「子どもたち」と関わる支援って、いいと思いませんか？当クラブでは「きらっと祭り」、や「放課後児童会支援 EEH」をやっています。これらは、共通して「子どもたち」と関わる支援です。

私が思うに、当クラブの方向性、すなわちアクションプ

ラン（行動計画）として、「次世代を担う子どもたちと関わる支援」を掲げるいいのではと思うのです。皆さんどう思いますか？

ちなみに、今年、当クラブは地区から「社会奉仕活動優秀クラブ」として表彰されることが決まりました。この表彰も、放課後児童会支援 EEH をはじめとする社会奉仕が認められたものだと思います。

会員の皆さんは、「行動計画（アクションプラン）」や、「3 年間の目標（スリーイヤーローリングゴール）」の言葉を聞いたことがあると思います。本日、このあとの高橋会長エレクトからの卓話（会長エレクトラーニングセミナーを終えて）のがありますが、その中にもこの言葉が出てくると思います。

私としては、先にお話しした「次世代を担う子どもたちと関わる支援」を、当クラブの「行動計画（アクションプラン）」や、「3 年間の目標（スリーイヤーローリングゴール）」として、次年度高橋会長、及び次次年度井上会長とともに、繋げていきたいと考えております。皆様からのご支持をいただけますとありがたいです

◆ 幹事報告 <尾崎共紘幹事>

1. 大船渡大規模山林火災被害支援について
当日出席者・クラブから合わせて 5 万円寄付
2. つくば学園 RAC より「小児心臓移植を増やすプロジェクト」例会案内
4 月 19 日 10：00 開場 無料
つくば市役所または ZOOM
3. 花の実園よりお礼状
4. 国際交流協会より理事推薦についての依頼
金子友之会員を推薦しました

◆ ニコニコボックス

土屋晃一会員

結婚記念日祝いのお礼



◆ 卓話

□ 荒木和幸会員



職業卓話

習志野市議会は年4回、予算委員会1回、決算委員会1回が開催されている。

習志野市の予算委員会で決まっている今の習志野の決定事項として

- ・JR 津田沼駅南口再開発の延期
 - ・水道代の段階的な値上げ（40%）
 - ・小中高公立学校の体育館へのエアコン設置
 - ・秋津サッカー場の人工芝化
- といった内容が予定されている。

□ 高橋利幸会員

会長エレクト・ラーニングセミナーについて



第1回 3月22日（土） 9：30 登録開始

ホテルザ・マンハッタン

第2回 3月29日（土） 9：00 登録開始

千葉県教育会館

2025 年-26 年度国際ロータリー会長メッセージスピーチ

2025-26 年度 国際ロータリー会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ
サント・アンドロ・ロータリークラブ（ブラジル、サンパウロ）

昨年会長ノミニーとして、会員増強を私たちの組織

の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調しました。

ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠であると、これまで以上に確信しています。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。会員は地球上で最も有能はボランティアのチームです。ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私に理解が深まりました。会員増強と活性化に向けたロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。これらの原則は、単なる戦略ではありません。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会へ奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。トマー・ディ・ランペドゥーサが「山猫」で書いたように、「すべてを同じままに保つには、全てを変えなければならない」のです。

革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。

最も健全な地区には、一貫し、団結したリーダーシップという重要な特徴があることに気がつきました。ガバナーが前任者の努力を基盤としプログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。一方で、トップにおける不和は、時限爆弾のようなものであり。これは会員数減少という結果を引き起こすことがあります。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区のリーダー同士が連携し、自分のガバナー年度を越えてロータリーを思い描けば、長期的は成功の土台が築かれます。ロータリーではすでに、毎年リーダーが交代するという独自の課題に直面しています。

これ以上、私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。このようなパートナーシップは、「量か質か」という誤った二者択一を排除します。

奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界で良いことをするロータリーの力を拡大できます。最終的には、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかっています。会員増強とは単に数字を増や

すことではなく、集合体として私たちの力を高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

まず、誰も永遠に生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。

第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員数が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。

第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかのいずれであり、安定した会員基盤というものはありません。

私たちは、会員勧誘と維持、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。ロータリー会員は、行動人です。私たちは変化を起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは良いことのために手を取りあいます。

これが、2025-26年度の会長メッセージです。

「よいことのために手を取りあおう」

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。

私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結び付け、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。

ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末永いインパクトをもたらすよう、私たちは鼓舞します。

この協議会（ガバナーエレクトローニングセミナー）には、ロータリーは沢山の投資をしています。この投資から得られる見返りは、金銭で測られるものではなく、新会員の入会数、革新的なクラブ創設、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことによって測られるでしょう。

そして、使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中で友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。

◆ 花の実園さくらまつり

4月5日（土）～6日（日）



お絵描き体験



◆ 出席委員会 委員

会員数	当日 出席	メーク アップ	出席 免除	出席	欠席	出席率
46	26	0	1	26	19	55.56%